

「いきなり本読み！」とは

説明
しまーす



実にいろんな人が来ます



□井さん
どうぞ

それでは
ご登場いただきたいと思ひます

では
台本を
開いて
ください！

俳優のみなさんは、ステージに上がってから初めて
台本と対面します。予備知識、予習は一切なし！



☆本さん○○
凸さん××
お願いします

配役も場面ごとに変えていきます。1つの役を複数の
俳優が演じることで、登場人物の造形にも深みが



そっちにしましょうか！
面白いから！！

ア、やダア…
ハズカシイ…ふふ。

序盤は、初見ならではの間違いや
ハプニングが頻繁に起こりがち



はい！
第一号出ました！
ありがとうございます。

☆本さん「逆上」のところは
「逆上がり」ですね



箸休めの雑談では、普段聞くことのできない、
役作りの裏話も聞けるかも 乞うご期待！

台詞の
「行数」を
数えます。

みなさんに質問したんですが
台本をもらったらまず何をしますか？

普段の観劇では決して味わうことができない、
奇跡の場面との遭遇することも



では次、◇井さん
※※お願いします

あなたは
カケル…？

「出来上がった作品を見るより、稽古場の方が絶対おもしろい！」そんな岩井秀人の発想から生まれた、“初見の台本読み合わせライブ”。上演する作品は当日まで明かされず、本番のステージ上で、初めて台本を開いた俳優たちが、岩井の進行のもと、さまざまな“役”を演じ、約束された役作りも演出もなく、普段は観客に見せることのない“素”の表情をさらす、まさに裸一貫で台本に挑む俳優の姿を垣間見ることが出来る公演です。一夜限りのキャスティングのため、この場でしか見ることが出来ない、出演者たちの化学反応も見どころのひとつ。「俳優」「台本」「演出」というそれぞれの役割が絡まりあひながらダイナミックにドラマが立ち上がっていく様子を、その場で見て、感じることが出来ます。2020年2月にスタートし、同年、東京国際フォーラム・ホールCに進出、昨年は4回に渡ってWOWOWオリジナル版も放送された、いま要注目のコンテンツが、満を持して、全国進出、第一弾として大阪公演が緊急決定しました！